

第3章 まちづくりを支える仕組み

1. まちづくりを支える仕組み	72
1-1. まちづくりの場面に応じた「協働」	72
1-2. まちづくりにおける 「協働」の仕組みの充実	72

① まちづくりを支える仕組み

岸和田市では、平成 17 年 8 月に施行された自治基本条例において、市民参画や協働の基本的ルール、市政運営に関する基本原則などを定め、「市民自治都市」の実現を目指しています。この自治基本条例の理念を受けて策定された「岸和田市まちづくりビジョン 将来構想」に示す「地域経営」の考え方を踏まえ、まちづくりを進めます。

「地域経営」を実効性のあるものとするためには、市民、事業者、市民協議会、自治会、市民団体、市などのさまざまな主体が、それぞれの役割を認識し、互いに理解し合い、連携を図っていくことが必要です。

暮らしのなかでの、市民のまちづくりへの関わりはさまざまですが、暮らす人々が社会のルールを守ること、地域に関心を持つことからまちづくりは始まっています。市民は、自らのまちにおける活動がまちづくりの基本となることを認識し、そして自らがまちづくりの当事者であることを自覚し、さまざまな主体と協調しながら、自主的に取り組むことが重要です。

一方、市は、基本的な基盤整備に直接関わりつつ、市民の主体的なまちづくりの取組が進んでいくように、市民の自主性を尊重しながら支援を行います。

1-1. まちづくりの場面に応じた「協働」

まちづくりにはさまざまな場面（事業の段階・対象の広がり）があります。土地利用や基盤整備の分野を中心としたまちづくりに着目し、その場面に応じた協働の方向性を示します。

1) 事業の段階を通じた協働

まちづくりには、「構想・計画」、「事業等の実施」、「維持・管理・運営」、「評価・改善」という事業の段階があります。「事業等の実施」段階には、基盤整備のみならず、まちづくりルールの策定も含まれます。また、「維持・管理・運営」段階には、施設の清掃や緑化、イベントの実施など地域で親しまれる施設に向けた取組があります。

地域の状況に応じて、まちづくりのサイクルは異なりますが、各段階において協働の取組を行います。

2) 対象の広がりに応じた協働

区域区分（線引き）や近隣市町を連絡する幹線道路など、まちの骨格を形成し広域的な影響をもつ都市計画については、より総合的・長期的な視点から調整していく必要があるため、行政の主体性と責任が強く求められます。そのため、本計画に示すまちづくりの方針を踏まえつつ、行政から十分な情報提供と幅広い意見交換のもと、具体的な取組を進めます。

地区計画や生活道路など、地域的な課題や地域的な特性を活かしたまちづくりに対応する都市計画については、地域住民の自主的な係わりが特に重要です。行政は、地域の自主的な活動への支援や、本計画に基づき全市的な観点から方向性の調整を行います。

1-2. まちづくりにおける「協働」の仕組みの充実

自治基本条例の推進施策と連携のもと、市民参画・協働の基本ルールを具体化するための仕組みの充実に努めます。

1) 市民と行政の情報共有

地域の現状や課題、また強みなど、まちづくりを考える際に必要となる情報を、IT 技術などを活用し、見やすく・使いやすいかたちでの提供に努めます。

また、地域の住民などによる自主的な活動の芽を育むため、まちづくり制度に関する情報提供に

努めます。知りたい時に情報をすぐに見ることができる利点を活かし、IT 技術を活用した情報提供を行うと共に、地区や団体、学校などに出向いてお話しする「出前講座」の充実を図ります。

2) 市民同士のネットワーク促進

地域の課題解決に向けて、地域内の住民による連携・協力はもちろんのこと、異なる地域・異なる団体等が連携・協力して取り組むことが問題の解決につながる場合があります。

このため、本市におけるさまざまな『情報交流の場』*の活用を促します。

3) 市民主体のまちづくりの推進

地域におけるまちづくりルールを定めるなど、地域の住民などによる自主的な取組を支援します。その際、段階的な建物更新など継続的な展開を視野に入れて、市民・事業者・行政が協働でまちづくりを進めます。

4) 行政の取組の総合化

将来構想の実現に向けて、土地利用、交通、産業、環境、福祉、住宅施策などさまざまな分野による一体的なまちづくりを推進するために、関係部局が本計画に示すまちづくり方針を踏まえつつ、施策展開を行います。

さまざまな分野の施策を効率的・効果的に推進するためには、行政の関係部局間での連携・協力を一層強め、地域ごとの課題やまちづくり目標に応じた推進体制づくり並びに職員育成が重要となります。

『情報交流の場』

(H22.4.1 現在)

岸和田市協働のまちづくり事業者バンク

「社会貢献・地域貢献を行いたい」、「地域のまちづくりに参加したい」という事業者と市民活動団体の両者のニーズを結び付ける『岸和田市協働のまちづくり事業者バンク』を創設。

市民活動団体データベース

どの地域で、どのような団体が活動をしているかといった情報を集約し、発信。

出前講座

日常生活の中で知りたいと思う市の事業や施策について、職員が講師として地域へ出向き、お話を届ける講座を開催。

